



いちえだ

「えーだ」と「にこさっぴー」



本年度最後の学習参観・懇談会



沢山の参観ありがとうございました！

【めざす子ども像】

- ・い いのちを大切に子ども
- ・ち 知識を知恵に生かす子ども
- ・え 笑顔で活動する子ども
- ・だ だれにでも挨拶する子ども

2月20日(水)本年度最後の学習参観と学級懇談会を行いました。1年生は「できるようになったこと発表会」、2年生は「生活発表会」、3年生は「私の3大ニュース」、4年生は「2分の1成人式」、5年生は「家族とほっとタイム」、6年生は「今、私は、ぼくは」という取り組みを見ていただきました。どの学年も個人・グループ・学級全体の発表形式になっていました。この発表に向けて、担任の指導のもと、どの子ども達も資料や情報を集め、どのようにすると分かりやすく伝わるのか、時間をかけて準備を進めてきました。子ども達の発表はいかがでしたか？沢山の保護者の方の前で、堂々と発表できていたと思います。4月当初と比べると随分成長している姿を見ていただけたと思っています。また、その後の「学級懇談会」にも多くの保護者に残っていただき、子ども達の1年間の成長を振り返ったり、次年度に向けての過ごし方などについて話をしたりと有意義な時間をもつことができました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



1の1



1の2



2の1



2の2



3の1



3の2



4の1



5の1



6の1



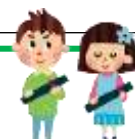
6の1



おひさま



にこにこ笑顔で、卒業・進級をしよう！



いよいよ3月、卒業・進級も目前です。特に6年生は3月15日(金)が、人生の大きな節目となる「卒業証書授与式」です。未来に向かっての「はばたき」となるようにみんなで応援したいと思います。3月6日(水)は、全校で心を込めた「6年生を送る会」もおこなわれます。また、その他の学年は、4月からの新しい学年に自信をもって進めるように、しっかりと準備する3月にさせたいと思います。そのために「いつもにこにこ笑顔」を心がけ、気持ちのよい毎日を送ろう。「卒業・進級に向けた取組一つ一つに心をこめよう。」「仲間を大切に、素晴らしい思い出をたくさんつくろう。」この3つを意識させていきたいです。

クラブ活動見学(3年)

2月7日(木)3年生は、次年度から始まるクラブ活動を見学しました。4月から上級生の仲間入りをする3年生は、クラブ活動を楽しみにしています。どんな活動があるのか、どんなことをするのか上級生の説明を真剣に聞いて、どのクラブにしようか考えていました。



★学力・体力向上の取組★

◆学力調査分析(家庭学習での取組を)

1月上旬に行われた北九州市学力調査④⑤とCRT 観点別調査①～③・⑥の結果がきました。それを分析して本校の課題が見えてきました。

<国語>

- ① 長文を時間内に最後まで読み、書いてある内容を理解する(読解力)
- ② 文の内容を読み取り、決められた文字数で問いに答える(読解力・作文力)
- ③ ローマ字
- ④ テーマを決めて話し合い(学級会)
↓ *家庭学習でできること
 - ・読書
 - ・長文を読んで感想(50～100字程度)
 - ・ローマ字練習

<算数>

- ① 図形(面積)
- ② 小数・分数の計算 → *どれも家庭学習で
- ③ 計算の順序 できます。
- ④ 割合

上記の項目が一枝小学校の子ども達が苦戦しているところです。新学年がスタートするまでに、学年の復習と合わせて、上記の内容をぜひ家庭学習で行い理解を深めておきましょう。自主学習ノートを作って毎日計画的に行いましょう。学力向上に繋がります。家庭での声掛けをお願いします。



規範意識啓発授業(6年)

(薬物の危険・スマホの危険性)



2月28日(木)卒業を控えた6年生とその保護者を対象に規範意識啓発授業として薬物乱用とスマホ(SNS)の危険性について戸畑警察署生活安全課 課長 木原様を招いて話をさせていただきました。薬物については、近年低年齢化しており、身近においても事件事故が起きています。また、スマホ(SNS)についても現在子ども達だけでなく大人もその使い方が大きな社会問題となっています。その事例をDVDで視聴し、それを基に戸畑署の課長様に実例や対処法などの話をさせていただきました。

薬物については、友達や先輩に「疲れが取れる」「勉強がはかどる」「眠気が取れる」「1回くらいなら大丈夫」等言葉巧みに誘われて、軽い気持ちで1度でも使ってしまうと手遅れになってしまう。それだけ依存性が強く体を蝕んでしまうということです。

また、スマホについては、いじめや写真・動画の拡散、依存症、思考力や集中力の低下、感情のコントロールが難しくなり切れやすくなる等便利の裏側に多くの危険性が含まれていることを理解しておいてほしいということです。実際に、市内の小学校においても、写真の拡散や悪口の拡散からのいじめ、人間関係でトラブルになる・スマホゲーム依存から昼夜逆転そして不登校、悪い大人に騙され写真の拡散、いたずら動画の投稿等現在問題行動の多くがスマホ・携帯がらみになってきています。「自分は、うちの子は、大丈夫」が一番危険です。大人でさえ依存度が高くなり手放せなくなり問題行動も増えている中で、判断力の低い子ども達が持つということはより危険性が大きくなることを理解していただきたいです。それでも、与える場合は、保護者がしっかり管理する(フィルタリングをかける・日頃からチェックする・使用時間を決める)など責任をもっていただきたいと思います。学校においても今後も情報モラル・スマホの危険性などについては、啓発・指導を行っていきます。また、学校への持ち込みについても今後、文部科学省や北九州市教育委員会の方針が決定するまでは、現状通り原則禁止としていますのでご理解とご協力をお願いいたします。

※ 全国5年生の所有率(H30)

スマホ	16.7%
携帯電話	9.0%
キッズ携帯	25.2%
持っていない	48.1%

